

第9回 滋賀県多職種連携学会研究大会開催要領

1. 目的

保健・医療・福祉・就労・教育・行政関係者等が一堂に会し、研究発表や意見交換、講演会などを実施することで新たな知識を得る。また、多職種による協働実践の報告の場として、より一層、本県における質の高い連携または、リハビリテーション活動へと発展することを目的に研究大会を開催する。

2. 主催：滋賀県多職種連携学会（構成団体は別表）

3. 日時：令和6年12月1日（日）10:30～16:30（10:00受付開始）

4. 会場：キラリエ草津 6階大会議室

5. 学会長：一般社団法人滋賀県医師会 会長 高橋 健太郎

6. 大会長：一般社団法人滋賀県病院協会 大野 辰治

7. 内容

1) 研究大会テーマ

『多職種連携の深化 ～誰一人取り残さないために～』

2) 基調講演

「誰一人取り残さない防災 ～多職種連携を踏まえて～」

内容：防災直後から復旧・復興期だけでなく平時から各職種に求められる防災、多職種で取り組むべきことについて講義いただく。

講師：立木 茂雄 氏（同志社大学 社会学部 教授）

3) 企画演題

「災害派遣チームの役割と多職種連携」

内容：災害時には様々な災害派遣チームが出動し、多くの人の命や生活を支えた。現地での経験から見えた各職種の専門性や多職種連携の重要性について、各チームからの報告を実施する。

4) 一般演題

ポスター発表（発表7分、質疑応答5分）

5) 活動実践報告

ポスター発表（発表5分、質疑応答5分）※一般演題での発表へ変更の可能性あり。

8. 参加対象者：保健・医療・福祉・就労・教育・行政関係者等 約 200 名

9. 申込み方法：Peatix

10. 参加費：1,500 円（別表記載の構成団体所属割引 1000 円、学生無料）

11. 事務局：滋賀県立リハビリテーションセンター内（滋賀県守山市守山 5 丁目 4 - 30）

別表

一般社団法人滋賀県医師会
一般社団法人滋賀県病院協会
一般社団法人滋賀県歯科医師会
一般社団法人滋賀県薬剤師会
一般社団法人滋賀県作業療法士会
一般社団法人滋賀県介護福祉士会
一般社団法人滋賀県歯科衛生士会
一般社団法人滋賀県介護老人保健施設協会
公益社団法人滋賀県私立病院協会
公益社団法人滋賀県看護協会
公益社団法人滋賀県理学療法士会
公益社団法人滋賀県社会福祉士会
公益社団法人滋賀県栄養士会
公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会
社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会
滋賀県言語聴覚士会
滋賀県介護支援専門員連絡協議会
滋賀県介護サービス事業者協議会連合会
滋賀県老人福祉施設協議会
滋賀県児童成人福祉施設協議会
滋賀県障害者自立支援協議会
滋賀県社会就労センター協議会
滋賀県社会就労事業振興センター
滋賀県保健所長会
滋賀県

(※順不同)